

2024年度入学生 経済政策学科カリキュラムマップ

		専門教育科目 (94単位)			コアモジュール (8単位)	基盤教育科目 (30単位)		
4年	応用	単位を取得する事により 経済政策学科で取得できる資格 教員免許 (中学一種免許社会・高校一種公民)			専門演習Ⅶ(後・1) 卒業研究(後・2) 専門演習Ⅲ(前・1)			
3年	発展	学科学習領域 多文化コミュニケーション領域 行政官領域 ビジネス領域 学科学習領域 日本経済論(後・2)●▲ 国際経済論(後・2)●▲ 中小企業論(後・2)●▲ アジアカリビニエス(前・2)●▲ 会計学(前・2)▲ コミュニケーションビジネス(前・2)●▲ 財政学(前・2)●▲ 地域経済論(前・2)●▲			専門演習Ⅱ(後・1) 専門演習Ⅰ(前・1)	基礎科目 論学の特許科目 ベーシックスキル 専門演習Ⅱ(後・1) 専門演習Ⅰ(前・1)		
2年	基幹	国際文化交渉論(後・2)■ 社会開発と教育(後・2)■ アジア文化論(後・2) 異文化間コミュニケーション論(前・2) 公務員採用試験対策特講Ⅱ(後・1) 社会保険Ⅱ(後・2) 公務員採用試験対策特講Ⅰ(前・1) 社会保険Ⅰ(前・2)■ 地域振興論(後・2)●▲■			専門演習Ⅱ(後・1) 専門演習Ⅰ(前・1)	民法(後・2) 国際関係論(後・2) 地理学(後・2) 介護概論(後・2) 臨床心理学(後・2) 法学(前・2) 経済学入門Ⅱ(前・2) 日本史(前・2) 外国史(前・2) コミュニケーション論(前・2) 社会心理学(前・2) 就職活動スキルⅡ(後・1) 就職試験対策講座Ⅱ(後・2) 就職活動スキルⅠ(前・1) 就職試験対策講座Ⅰ(前・2) キリスト教(前・2)		
1年	基礎	欧米文化論(前・2)■ 長崎の経済とビジネス(後・1)●▲■ 異文化間コミュニケーションスキル(後・1)■ 福祉入門～平和な暮らしと福祉の未来～(後・1)■			専門演習Ⅱ(後・1) 専門演習Ⅰ(前・1)	統計学概論(後・1) 社会学基礎(後・2) 倫理学(後・2) 法律学(後・2) 経済学入門Ⅰ(後・2) 健康の科学(後・2) NOEキャンパス コーディネート科目(後・2) ウェルビーイング(後・1) 社会システム(後・1) データサイエンス概論(前・2) スポーツ実習(前・1) 英語のくみ(前・2) 韓国語入門(前・2) 哲学(前・2) 心療学と心理的支援(前・2) ICTスキルⅡ(後・1) 就職試験対策講座Ⅱ(後・2) IoTスキルⅠ(前・1) 就職試験対策講座Ⅰ(前・2) 現代社会とキリスト教Ⅰ(後・2) 論学の理金と歴史(前・2)		

- 科目名の前の●は、必修科目
- 科目名の後の●は経済コース、▲は経営コース、■は地域政策コースの推薦履修科目である。
- 科目名の後の(前・2)は、前期開講科目で、単位数は2単位の科目であることを示す。(後・2)は後期科目、(通年・2)は通年の科目であることを示す。
- 教員免許を取得希望の場合は、Student Handbook(学生便覧)の該当ページを参照し、履修すべき科目を修得すること。

●基盤教育科目内の点線枠内の科目はFIRSTプログラム(1年前期開講・基盤教育科目・必修)



2023年度入学生 経済政策学科カリキュラムマップ

		専門教育科目 (94単位)		コアモジュール (8単位)	基盤教育科目 (30単位)			
年	応用	単位を取得する事により 経済政策学科で取得できる資格					応用	4年
4年	応用	- 教員免許 (中学一級免許社会・高校一級公民) - 社会調査士		専門教育科目 特選講義Ⅳ (前後・2)	専門教育科目 特選講義Ⅳ (前後・2)		応用	4年
3年	発展	単位を取得する事により 経済政策学科で取得できる資格		専門教育科目 特選講義Ⅲ (前後・2)	専門教育科目 特選講義Ⅲ (前後・2)		発展	3年
2年	基幹	単位を取得する事により 経済政策学科で取得できる資格		専門教育科目 特選講義Ⅱ (前後・2)	専門教育科目 特選講義Ⅱ (前後・2)		基幹	2年
1年	基礎	単位を取得する事により 経済政策学科で取得できる資格		専門教育科目 特選講義Ⅰ (前後・2)	専門教育科目 特選講義Ⅰ (前後・2)		基礎	1年
		単位を取得する事により 経済政策学科で取得できる資格		専門教育科目 特選講義Ⅰ (前後・2)	専門教育科目 特選講義Ⅰ (前後・2)		基礎	1年

- 科目名の前の●は、必修科目
- 科目名の後の●は経済コース、▲は経営コース、■は地域政策コースの推奨履修科目である。
- 科目名の後の (前・2) は、前期開講科目で、単位数は2単位の科目であることを示す。 (後・2) は後期科目、 (通年・2) は通年の科目であることを示す。
- 教員免許を取得希望の場合は、Student Handbook (学生便覧) の該当ページを参照し、履修すべき科目を修得すること。

●基盤教育科目内の点線枠内の科目はFIRSTプログラム (1年前期開講・基盤教育科目・必修)